



■ 数字でみる共生舎

～ 2025 年 6 月度アンケートより～

生徒編

- ・ 回答者数 23名（全体の82%）
- ・ 回答学年 小3～高2
- ・ 評価は5段階で、各項目の平均値を算出

Q 1	自分で勉強する目標や目的を考えられるようになった	3.74
Q 2	勉強の内容に、自分の関心や考えを反映できている	3.74
Q 3	以前よりも、勉強に対して前向きな気持ちになった	3.91
Q 4	学習内容・教材・指導は自分に合っていると感じる	4.17
Q 5	わからないところを自分で調べたり工夫をすることが増えた	3.70
Q 6	ちいさな「できた」を実感できる場面がある	3.91
Q 7	先生は自分の話をよく聞いてくれると思う	4.74
Q 8	塾に来るのが楽しみだと感じることがある	4.00
Q 9	他人と比べ過ぎず、自分なりに頑張ろうと思えるようになった	4.26
Q 10	この塾で自分が成長していると感じている	4.04

アンケートの結果から：塾生さんが自分から塾に来て勉強したいという気持ちや、自分にあった教材や指導で、講師とコミュニケーションをとりながらも、自分が自主的に学ぶという教室の在り方について、一定の評価を頂けたと考えます。一方で、自分で目標を立てること、思考力や表現力の成長実感、塾での学習内容に対するフィードバックは、まだまだ改善の余地があり、この結果を受けて少しずつ充実させていくことができるよう努めます。

保護者編

- ・ 回答世帯数 16世帯（全体の61.5%）
- ・ 生徒の学年 小3～高2
- ・ 評価は5段階で、各項目の平均値を算出

Q 1	お子様が以前より自発的に勉強に取り組む気持ちを見せている	3.69
Q 2	自分で考えて表現しようという姿勢がつくられていると感じる	3.44
Q 3	「自立型学習」という考え方に共感することができる	4.50
Q 4	塾での学びが、将来につながる力を育てていると感じる	4.25
Q 5	成績や成果の報告内容に納得感がある	3.67
Q 6	指導方針や理念の説明は理解しやすい	4.38
Q 7	通塾により、お子様が前向きな気持ちになっていると感じる	4.19
Q 8	自己肯定感や意欲などを育むことにも価値を感じている	4.19
Q 9	教室の方針は信頼でき、気軽に相談し、安心して任せられる	4.75
Q 10	この塾を他の方にも勧めたいと感じられる	4.56

アンケートの結果から：大きな信頼をお寄せいただき、ありがとうございます。
当教室は、学習に向き合うための「心理的安全性」を確保し、内発的動機づけを行うという方針ですが、この点に関して共感を頂けていることはとても励みになります。一方、すぐにわかりやすい成果が出にくく、かつ、講師が日々激務なこともあり、フィードバックが難しいところが課題です。できることから前向きに取り組みますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

クロス集計

生徒

保護者

【自律・探求・達成感】

【自分で目標をたてる】

- ・生徒 3.74
- ・保護者 3.69

【達成感・納得感】

- ・生徒 3.91
- ・保護者 4.38

【関心・思考の反映】

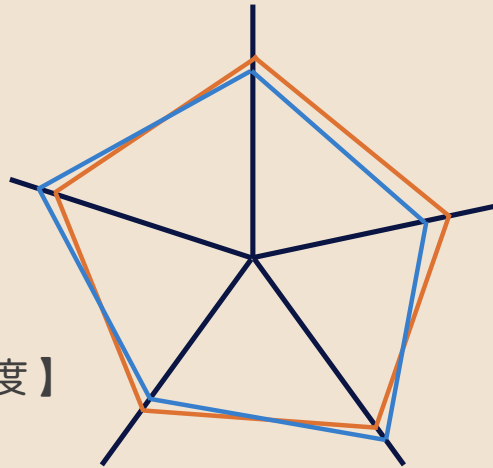
- ・生徒 3.74
- ・保護者 3.44

【自主性・報告充足度】

- ・生徒 3.7
- ・保護者 3.67

【前向き学習姿勢】

- ・生徒 3.91
- ・保護者 4.19



【成果と学習環境】

【指導・教材の適合度】

- ・生徒 4.17
- ・保護者 4.25

【成長実感・推薦度】

- ・生徒 4.04
- ・保護者 4.56

【信頼関係】

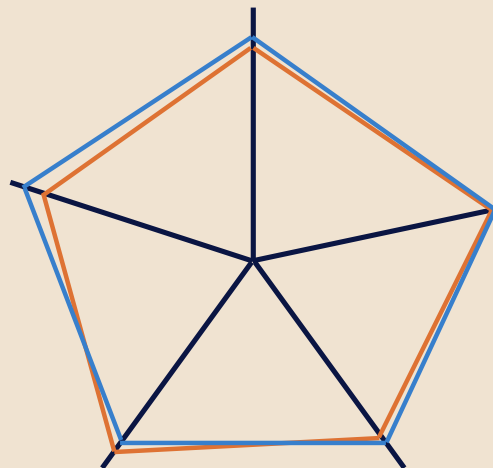
- ・生徒 4.74
- ・保護者 4.75

【自己肯定感・意欲】

- ・生徒 4.26
- ・保護者 4.19

【モチベーション】

- ・生徒 4.00
- ・保護者 4.19



クロス集計より

【自律・探求・達成感】

この領域では、「主体性」についての項目をまとめています。

創業から9年半の間に、学習指導要領が「主体的・対話的で深い学び」を掲げるようになりました。しかし、これまでの教育とは異なり、自分の考えを表現したり、それに基づいて学びを進めたりするという経験には、戸惑いもつきものだといえるでしょう。

当教室では、生徒さんが、学習内容や進め方を決めることができるようにしています。ここから読み解けることは、次の2点です。

① 単元テストや提出期日の近い課題など、やるべきことがはっきりしている時に、自主的に学習を進めることのできる環境としてのメリットが感じることが多い。

② これに対し、学校の宿題がなかったり、試験まで期間が開いていたりする場合、自分から目標を設定して取り組むということへの、意識づくりや方法の提案などの支援がもう少し必要であるように見える。

【当面の施策】

- ・「まなびのきろく」ログの保管とデータ化により、成長を「見える化」する。
- ・データは、一定量蓄積のうえ今後の学習方針を考えていくための資料とし、当教室・保護者さん・塾生さんと共有していく。

【成果と学習環境】

この領域では、当教室がコーディネートする学習環境と成果との関連性についてまとめております。

当教室は、広告・事務・教務など、すべての業務内容を塾長ひとりで担当しているため、できることにどうしても限度が生じてしまいます。その点もあって、教材や学習進度について統一性を維持することが困難なのですが、それを逆手にとった施策である、**教材・学習内容の自主的選択**については、概ねご満足頂くことができているものと解釈しており、大変感謝しております。

また、当教室が大切にしております、**適切な自己肯定感に基づく成長**に関しても、一定の評価を頂いているものと解釈できます。時間はかかったとしても自分で主導権を握り、その努力をテストの答案のみならず、学校での学習姿勢向上にもつなげているというお話を、特にこの1年はたくさんお伺いすることができました。

加えて、こうした業態で最も大切になる「**信頼関係**」に関しては、**生徒さん・保護者さんともに5点中平均4.7点の評価**を頂いております。心より感謝申し上げますとともに、これに**慢心することのないよう、ますますご愛顧頂ける教室づくりに努めてまいります**ので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



数字でみる共生舎
～ 2025 年 6 月度アンケートより～

2025 年 7 月 25 日初版

発行者 共生舎 代表 高橋慎吾

室蘭市輪西町 2 丁目 3 番 1 号

090-6878-7168

official_taka@hotmail.com

<https://m-kyouseisha.com>